

## 令和3年度 社会経済再活性化にかかる主な支援策

資料2

| 分野                     | 支援メニュー                 | 支援内容  | 予算額(百万円)  | 実施時期   |        |
|------------------------|------------------------|---|---|--------|--------|
| 横断的<br>な<br>支<br>援     | 生活福祉資金特例貸付             | 【概 要】収入減少により、生計維持のための貸付を必要とする世帯への無利子貸付<br>【上限額】(緊急小口資金) 20万円 [貸付回数] 1回のみ<br>(総合支援資金) 20万円/月 [貸付期間] 通算最大9か月(※)<br>※R4.1月以降は初回貸付(最大3か月)のみ受付 | 17,200  | R元年度～  |        |
|                        | 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 | 【対 象】生活福祉資金特例貸付の借入額が限度額に達している世帯<br>【上限額】10万円/月【支給期間】原則3か月(再支給を実施する場合は最大6か月)   | 50  | 7月～    |        |
|                        | 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金   | 【対 象】令和3年度分の住民税が非課税である世帯等 【支給額】1世帯当たり10万円   | -   | 1月～9月  |        |
|                        | 子育て世帯生活支援特別給付金         | 【対 象】18歳以下の子どもがいる低所得世帯 【上限額】子ども1人当たり5万円   | 40  | R2年度～  |        |
|                        | 子育て世帯臨時特別給付金           | 【対 象】18歳以下の子どもがいる世帯 【支給額】子ども1人当たり10万円   | -   | 12月～3月 |        |
|                        | 雇用調整助成金(国)             | 【概 要】被雇用者への休業手当等に対する支援<br>【上限額】1人当たり13,500円/日(特に業況が厳しい企業15,000円/日)  | -   | R2年度～  |        |
|                        | 事業復活支援金(国)             | 【対 象】R3.11～R4.3月の売上が30%以上減少した事業者<br>【上限額】法人60～250万円、個人事業者30～50万円  | -   | 1月～    |        |
|                        | 事業継続支援金給付              | 【対 象】R3.5～6月、8～9月の売上が30%以上減少した事業者<br>【上限額】法人30万円、個人事業者15万円  | 3,799   | 7月～12月 |        |
|                        | 地域消費喚起プレミアム商品券支援事業     | 【概 要】個人消費の活性化を図るため、市町村と連携し、プレミアム商品券事業を実施<br>【助成率】プレミアム率の20%分  | 2,450   | 12月～   |        |
| 分野<br>別<br>の<br>支<br>援 | 観 光                    | 新しいおおい旅割  | 旅行代金への助成【補助率】1/2【限度額】5千円/人・泊<br>クーポン券の発行【限度額】2千円/人・泊  | 3,705  | R2年度～  |
|                        |                        | 宿泊施設受入環境整備緊急支援事業  | 【対 象】感染症対策機器の導入、施設改修、通信環境整備等<br>【補助率】3/4【限度額】750万円  | 2,085  | 7月～    |
|                        | 飲 食                    | G o T o イート(味力食うぼん券・第2弾)(国)   | 【概 要】1万円円で12,000円分のクーポン券を販売   | -      | 4月～8月  |
|                        |                        | 時短要請協力金   | 【概 要】営業時間短縮要請(第5期:1/27～2/20)に応じた飲食店等への協力金<br>【給付額】2.5～10万円/日 ※大企業は上限20万円/日  | 5,565  | 1月～    |
|                        |                        | 「安心はおいしいプラス」認証制度推進事業  | 【概 要】飲食店における認証制度の創設、設備導入経費への助成<br>【補助率】10/10【上限額】30万円 ※補助申請は1月末で受付終了、認証申請は受付中   | 1,285  | 6月～    |
|                        | もの<br>づくり              | ものづくり中小企業コロナ危機対応再興支援事業  | 【概 要】新規分野挑戦等に要する経費の支援<br>【補助率】3/4～5/6【上限額】500万円   | 1,509  | R2年度～  |
|                        | 農林<br>水産業              | 農林水産物学校給食提供事業   | 【概 要】需要が減少した農林水産物を給食に提供<br>【品 目】おおい和牛、冠地どり、養殖ヒラメ、関あじ等   | 300    | 5月～12月 |
|                        |                        | The・おおいブランドPR推進事業   | 【概 要】県内宿泊者向けに県産農林水産物のプレゼント、ECサイトでの特別販売など<br>【宿泊客向け】抽選で1万人に1万円相当の県産農林水産物をプレゼント※一時停止中<br>【ECサイト】J Aタウンにおいて通常価格の3割引(送料無料)で販売 | 190    | R4.1月～ |
|                        | 芸<br>術<br>文<br>化       | 芸術文化活動継続緊急支援事業  | 【概 要】イベントキャンセル費用の支援【補助率】10/10【上限額】300万円/公演  | 30     | 6月～    |

# 1 生活・雇用・事業を支える支援

## (1) 分野横断的な支援

### ①生活福祉資金の特例貸付（県・社会福祉協議会）

- 休業や失業等により、一時的又は継続的に収入が減少した世帯の生計維持を図るため、特例貸付を実施  
（貸付額）緊急小口資金 上限20万（1回のみ）、  
総合支援資金 単身世帯 上限15万/月、2人以上世帯 上限20万/月（通算最大9か月※）  
※令和4年1月以降は初回貸付（最大3か月）のみ受付  
（償還免除）償還時において住民税非課税の世帯（申請要）

### ②新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給（県（町村分）・市）

- 生活福祉資金の借入額が限度額に達している世帯等の就労による自立を図るため、自立支援金を支給  
（支給額）単身世帯 6万/月、2人世帯 8万/月、3人以上世帯 10万/月  
（支給期間）原則3か月（再支給を実施する場合は最大6か月）  
（受付期間）令和4年3月末まで

### ③住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給（市町村）

- 令和3年度分の住民税が非課税である世帯及び新型コロナの影響を受け家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にある世帯に対し、1世帯当たり10万円の特別給付金を支給
  - ・住民税非課税世帯：市町村から送付される振込先等確認書の返送が必要
  - ・家計急変世帯：申請に基づき支給（令和4年9月30日まで）

#### ④子育て世帯生活支援特別給付金の支給（県・市町村）

○子ども（18歳以下）がいる低所得世帯へ子ども1人当たり5万円の特別給付金を支給

・ひとり親世帯：令和2年に2回、令和3年4月以降に1回（計3回）

児童扶養手当の受給者等に支給

・ふたり親世帯：令和3年6月以降に1回

直近の所得情報をもとに住民税非課税世帯に支給

#### ⑤子育て世帯臨時特別給付金の支給（市町村）

○子ども（18歳以下）がいる世帯へ子ども1人当たり10万円の特別給付金を支給

・中学生以下（申請不要） 児童手当の受給者に支給（令和3年12月）

・高校生等（申請要） 申請に基づき支給（令和3年度中）

#### ⑥雇用調整助成金（国）

○1月～3月の特例措置は、助成額の上限等を段階的に縮減

（1人当たり、11,000円～9,000円/日を上限、助成率最大90%）

\* 感染拡大している地域・特に業況が厳しい企業についての特例

（1人当たり、15,000円/日を上限、助成率最大100%）

○大分労働局の緊急相談窓口体制の継続

#### ⑦事業復活支援金（国）

○コロナの影響により売上が半減した事業者に対し、業種・地域を限定しない支援金を給付

（対象者）R3.11～R4.3のいずれかの月の売上が2018年～2021年の同月比で30%以上減少者

（給付額）基準期間の売上高－対象月の売上×5

（上限額）法人60～250万円、個人事業者30～50万円

## ⑧事業継続支援金の給付（県）

- 外出自粛や時短要請等の影響を受けて売上が大きく減少している事業者に対し支援金を給付  
（対象者）5月又は6月、8月又は9月の売上が対前年度または対前々年度同月比で30%以上減少  
（上限額）法人30万円、個人事業者15万円
- ・第1期（5・6月分）：給付件数 8,603件、給付金額 約17億3,400万円
- ・第2期（8・9月分）：給付件数 8,443件、給付金額 約17億2,900万円  
（第1・2期合計）給付件数延べ17,046件、給付金額 約34億6,300万円

## ⑨地域消費喚起プレミアム商品券支援事業（県）

- 市町村が実施するプレミアム商品券のプレミアム率20%分を県が助成、事務費の1/2を補助  
→市町村は準備が整い次第、それぞれ商工団体等を通してプレミアム商品券を発行  
※居住地以外の市町村の商品券も購入可能

## ⑩県制度資金の新設・延長（県）

- 制度資金の新設による、借入金の返済支援を実施  
※ 新設資金 「社会経済再活性化資金」「事業リスタート資金」「定時返済不要短期資金」
- 低利融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策特別資金」  
※ 令和3年3月末期限→当面延長

## (2) 各分野の状況及び支援

### ① 観光

#### <現状>

- 12月の日本人宿泊者数は、昨年に比べ+19.3%、一昨年に比べ▲6.5%。  
令和3年の日本人宿泊者数は、対前年比▲7.4%で過去最低を更新。ただし、3月から12月までの10か月間でみれば、対前年比+8.3%。(暫定値)
- 県内の宿泊施設においてこれまで、クラスターは発生していない。

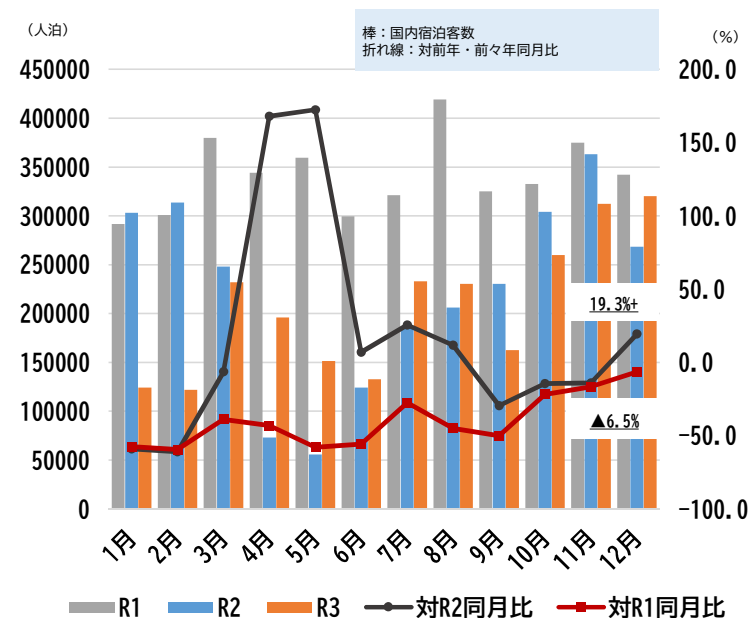
#### <課題>

- 全国に先駆けて「安心のおもてなし」に取り組んできた宿泊事業者等の観光需要回復

#### <支援策>

- ・県民の県内旅行割引をR3.3.20利用分から開始。
  - ・国の地域観光事業支援の3.5億円を活用。
  - ・R3.4.1から大幅拡充したが、R3.5.10から利用停止。
  - ・R3.6.14から再開。
  - ・R3.8.18から新規予約を停止。R3.9.23から再開。
  - ・R3.12.6より隣接県に拡大。期間をR4.2.28まで延長。
  - ・R4.1.21から新規予約を停止、R4.1.27から既存予約も停止。
- 宿泊事業者の前向きな事業継続支援の実施
  - ・宿泊施設受入環境整備緊急支援事業費補助金（申請実績：549件・18億2,451万円）

日本人宿泊者の動向



## ② 飲食

### <現状>

- 感染拡大防止のため飲食店への時短要請：R3.5.12（大分・別府）・5.14（その他）～R3.6.13解除  
R3.8.20～R3.9.26解除、R4.1.27～R4.2.20（要請中）
- Go To Eat「おおいた味力食うぽん券」：（第1弾）販売 R2.11.9～R3.3.9（利用～R3.8.15）  
（第2弾）販売 R3.4.21～R3.7.15（利用～R3.8.15）

### <課題>

- 時短要請に対する協力金の早期給付
- Go To Eat食事券の販売一時停止・利用抑制呼びかけ終了後の円滑な運用

### <支援策>

#### ○時短要請協力金の給付

申請漏れのないように申請期間を延長（第1・2期→7/30、第3期→10/29）（期限後の申出にも個別に対応）

- ・第1期（5月分）：申請期間 6/10～7/30 給付対象件数 5,255 給付件数 5,255 給付率 100%（R3.12.16現在）
  - ・第2期（6月分）：申請期間 6/23～7/30 給付対象件数 5,189 給付件数 5,189 給付率 100%（R3.12.16現在）
  - ・第3期（8・9月分）：申請期間 9/13～10/29 給付対象件数 5,323 給付件数 5,323 給付率 100%（R3.12.16現在）
  - ・第4期（9月分）：申請期間 10/1～10/29 給付対象件数 5,241 給付件数 5,241 給付率 100%（R3.12.16現在）
- 給付実績（1～4期）：給付件数 延べ21,008件、給付額 約100億3千万円（R3.12.16現在）
- ・第5期（1・2月分）：要請期間 1/27～2/20、申請期間2/21～3/18

#### ○「おおいた味力食うぽん券」の販売促進・利用呼びかけ

- ・第1弾（60億円分発行）：R3.3.9完売（全国2番目の早さ）、使用 59.6億円分
- ・第2弾（30億円分発行）：販売 24.2億円、使用 24.1億円分

#### ○「安心はおいしいプラス」認証制度の創設

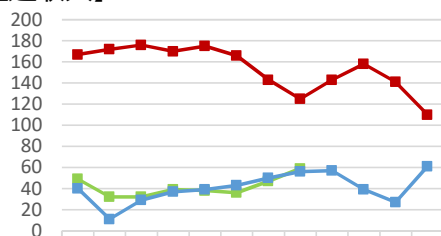
飲食店における感染拡大防止対策に取り組むため第三者認証制度を創設。併せて、設備導入へ助成。

- ・事業者が行う空気清浄機などの設備導入に対しその経費を助成（1店舗あたり上限30万円、補助率10/10）
- ・認証申請：1/31から当面の間期限延長、補助金申請：1/31受付終了

### ③交通

＜現状＞ ○バス・タクシーの運送収入は、依然として令和元年度を大きく下回る状況が続く。  
 ○10月以降の運送収入は、コロナ感染者数の減に伴い改善傾向だったものの、1月はオミクロン株の流行により再び減少する見込み。

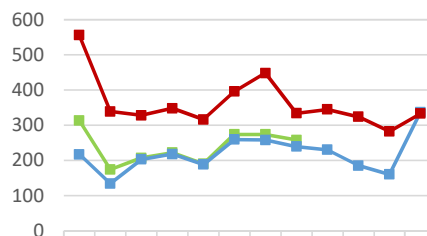
【高速バス運送収入】



(単位:百万)

|             |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |  |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
| ■ R3年度      | 49  | 32  | 32  | 39  | 38  | 36  | 47  | 59  |     |     |     |     |  |  |
| ■ R2年度      | 40  | 11  | 29  | 37  | 39  | 43  | 50  | 56  | 57  | 39  | 27  | 61  |  |  |
| ■ R元年度      | 167 | 172 | 176 | 170 | 175 | 166 | 143 | 125 | 143 | 158 | 141 | 110 |  |  |
| (R2)元年度比(%) | 24  | 6   | 16  | 22  | 22  | 26  | 35  | 45  | 40  | 25  | 19  | 55  |  |  |
| (R3)元年度比(%) | 29  | 19  | 18  | 23  | 22  | 22  | 33  | 47  |     |     |     |     |  |  |

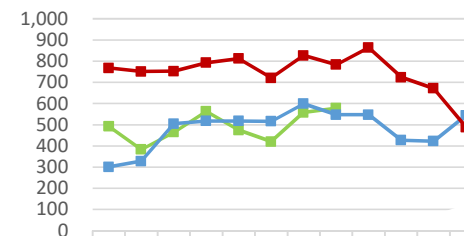
【乗合バス運送収入】



(単位:百万)

|             |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |  |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
| ■ R3年度      | 313 | 174 | 272 | 221 | 190 | 274 | 274 | 258 |     |     |     |     |  |  |
| ■ R2年度      | 217 | 134 | 203 | 181 | 259 | 252 | 239 | 201 | 185 | 160 | 337 |     |  |  |
| ■ R元年度      | 556 | 393 | 283 | 483 | 163 | 396 | 448 | 334 | 453 | 242 | 282 | 333 |  |  |
| (R2)元年度比(%) | 39  | 40  | 62  | 63  | 59  | 65  | 58  | 72  | 67  | 57  | 57  | 101 |  |  |
| (R3)元年度比(%) | 56  | 51  | 63  | 64  | 60  | 69  | 61  | 77  |     |     |     |     |  |  |

【タクシー運送収入】



(単位:百万)

|             |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |  |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
| ■ R3年度      | 492 | 238 | 346 | 563 | 475 | 420 | 558 | 578 |     |     |     |     |  |  |
| ■ R2年度      | 301 | 328 | 505 | 518 | 185 | 165 | 595 | 475 | 547 | 427 | 423 | 544 |  |  |
| ■ R元年度      | 768 | 751 | 753 | 793 | 812 | 721 | 182 | 778 | 486 | 472 | 467 | 248 |  |  |
| (R2)元年度比(%) | 39  | 44  | 67  | 65  | 64  | 72  | 72  | 70  | 63  | 59  | 63  | 110 |  |  |
| (R3)元年度比(%) | 64  | 51  | 62  | 71  | 58  | 58  | 67  | 74  |     |     |     |     |  |  |

#### ＜支援策＞

#### 1 地方バス路線などの欠損額への支援

- ・既存補助制度を拡充（補助要件：利用者15人以上/日→未達でも特例支援等）R3支援：12系統

#### 2 利用者の早期回復に向けた企画商品の造成等

- ・バス会社が造成する旅行商品等を支援（2,000円/人、例：「野外劇場 TAOの丘」日帰りバスツアー）  
R3支援実績：26,580人（2/10現在）
- ・ユニバーサルデザインタクシーの導入支援（国1/3、県1/3） R3支援：30台

#### 3 車両の維持経費等への支援（令和3年度12月補正）

- ・事業者が保有する車両数に応じて支援金を交付。
- ・乗合バス：300千円/台 貸切バス：150千円/台 タクシー：100千円/台
- ・受付期間：R3.12.13～R4.1.31 ・申請台数：乗合バス552台 貸切バス282台 タクシー2,003台

## ④ものづくり

### <現状>

- 昨年の夏以降、自動車をはじめ半導体関連等も順調に回復傾向にあったが、その後もコロナ感染症の影響が続き、反転攻勢に向けた設備投資意欲の減衰が懸念される。

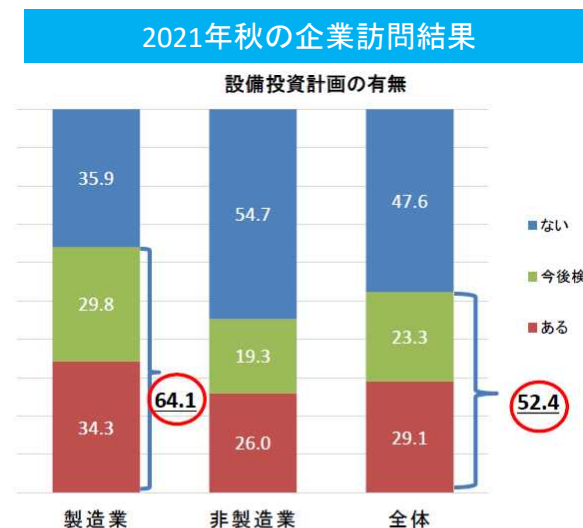
### <課題>

- 設備投資意欲を維持・向上させる継続的な支援が必要。

### <支援策>

- ものづくり中小企業コロナ危機対応再興支援事業費補助金  
コロナの影響による落ち込んだ売上等の回復を図るため、国の事業再構築補助金に加え、設備投資等の前向きな取組を行う、ものづくり中小企業を支援（公募を4回実施）

- ・ 補助率：3/4～5/6、上限額：500万円
- ・ 申請件数 合計：600件
- ・ 認定企業数 合計：345件
- ・ 認定内訳 製造業：264件（主な業種 食料品・飲料：90件、木材・木製品：24件、プラスチック：11件 等）  
非製造業：81件（主な業種 飲食サービス：18件、卸売・小売業：41件 等）
- ・ 補助事業完了件数：302件（補助金総額：1,218百万円）（R4.1月末現在）



- 「ある」「今後検討」と回答した企業が52.4%（前回45.3%）。
- 特に製造業は64.1%（前回49.4%）と伸びており、コロナ後の反転攻勢に向けた積極的な投資の傾向がみられる。  
（企業の声）  
・ 第2、第3工場を建設予定。新工場には機械導入予定。（金属製品）  
・ 流通団地の土地を新たに1区画購入し、危険物が取り扱える配送工場を新設。（卸・小売）



## ⑤農林水産業

・感染拡大等に伴う消費動向の変化を踏まえ、生産や販路の多角化（複合経営、輸出拡大、ネット販売）、消費拡大に取り組み生産者所得の維持、向上を図る。

《観光客に向けた県産農林水産物のPR「おおいた多美多味(たびたび)キャンペーン(実施期間：1/8～3/13)」》

①県内宿泊観光客に対し抽選で県産農林水産物をプレゼント(和牛、果物、乾椎茸、水産物等1万円相当×1万人)

※1/17：まん延防止等重点措置適用により一時停止中

②ネット販売キャンペーン(E Cサイト「J Aタウン」内で通常価格の3割引・送料無料で販売) ※実施中

|          |      | 現状(～1月)         | 課題                    | 支援策                             |
|----------|------|-----------------|-----------------------|---------------------------------|
| 肉        | 和牛   | 数量・価格とも減少       | 流通量拡大に向けた消費対策         | 県内宿泊者向けに県産農林水産物のプレゼント<br>※一時停止中 |
|          | 冠地どり | 在庫量増            | 外食自粛による需要減            |                                 |
| 高級魚      | 養殖比目 | 数量・価格ともやや上昇     | 外食自粛による需要減            | E Cサイトでの特別販売<br>※実施中            |
|          | 関あじ  | 数量は低位推移、価格はやや上昇 |                       |                                 |
| 野菜<br>果樹 | 大葉   | 数量、価格とも上昇       | 飲食店の需要回復が不透明          | 量販店での販売促進                       |
|          | かぼす  | 数量減、価格は上昇       | 飲食店の需要回復が不透明          | 多様な販路での販売促進                     |
| 花き       | 輪ぎく  | 数量減、価格は上昇       | 葬儀の小規模化の進展と外出自粛による需要減 | 新品種(カラー)導入や他品目への転換支援            |

## ⑥ 芸術文化・スポーツ

### <現状>

○感染症対策を徹底しながら、OPAM企画展やプロスポーツの公式戦等を展開

・庵野秀明展（2/14～4/3）

・トリニータ（Jリーグ）：2022シーズン開幕戦 2/19(土)昭電ドーム vs水戸ホーリーホック  
YBCルヴァンカップ初戦 2/23(水)昭電ドーム vs鹿島アントラーズ  
※まん延防止等重点措置適用期間（R4.1.27～）は上限2万人

### <課題>

○コロナ禍でイベント中止を余儀なくされた芸術文化団体の活動継続支援

○新しい生活様式の中で芸術文化を楽しめる環境づくり、芸術文化活動の機会創出

○コロナ禍でのプロスポーツの振興

### <支援策>

○県内の芸術文化団体が公演等を中止した場合のキャンセル費用を支援（5月補正）

対象:ステージ3の間(5/6～6/13,8/17～9/26,1/20～)に中止・延期を決定したイベント 限度額:3百万円/公演 補助率:10/10 申請25件(2/9現在)

○OPAMの機能強化（例：デジタルミュージアム化（竹工芸作品の3Dコンテンツ開発等）※R3～R4）

○OPAMを中核としたカルチャーツーリズムの展開（例：別府・国東現代アート×OPAMツアー）

※おおいたカルチャーツーリズム・デザイン会議(R3.3.1設立、顧問:黒田副知事、県関係課+振興局+民間(ANA、JTB、ツーリズムおおいた、BEPPU PROJECT))

○プロスポーツ試合への県民無料招待、選手交流イベントなどの実施

県民無料招待(キャノンイーグルス 親子500組、バサジィ 親子50組、ヴァイセアドラー 親子50組)×2回

選手交流イベント(小学校・地域イベント等訪問 55か所、ラグラグビー教室 70か所、ラグビークリニック 12/4)

## ⑦ イベント

### ○大規模集客施設の入場制限

- ・ R3.11.19から主催者が感染防止安全計画を作成・遵守すれば、5千人以上の会場でも収容定員100%まで集客可能であったが、まん延防止等重点措置適用期間（R4.1.27～）は2万人を上限とする。
- ・ 観客の大声（通常よりも大きな声量かつ反復・継続的な発声）ありの場合、5千人かつ50%以内

| 施設名           | 収容定員   | 大声なし(手拍子のみのイベント等)<br>=2万人以内(計画未作成5千人以内)  | 大声あり(応援歌を歌うイベント等)<br>=5千人かつ50%以内 |
|---------------|--------|--|----------------------------------|
| 昭和電エドーム       | 32,000 | 20,000<br><small>(計画未策定の場合5,000)</small> | 5,000                            |
| オートポリス        | 30,000 | 20,000<br><small>(計画未策定の場合5,000)</small> | 5,000                            |
| ビーコンプラザ       | 8,000  | 8,000<br><small>(計画未策定の場合5,000)</small>  | 4,000                            |
| 武道スポーツセンター    | 4,048  | 4,048                                    | 2,024                            |
| iichikoグランシアタ | 1,966  | 1,966                                    | 983                              |
| iichiko音の泉ホール | 710    | 710                                      | 355                              |
| TAOの丘         | 977    | 977                                      | 488                              |

### <課題>

- 感染防止安全計画に基づく感染防止対策の徹底
- 社会経済再活性化に向け、コロナ禍でのイベント開催に取り組もうとする主催者等の後押し

### <支援策>

- イベント主催者に対する県有施設使用料の1 / 2 減免（R2.5～） ※上記における収容定員×100%のイベントは除く

## ⑧ イベント（結婚式・披露宴）

### <現状>

- 新型コロナウイルスの影響で、結婚式や披露宴の実施を躊躇し、中止・延期するカップルが増加

### <課題>

- コロナ禍で結婚式・披露宴を実施する場合、出席者数を制限するなど感染防止対策を徹底することにより、会場費など固定費が割高になるため、カップルの負担が増加
- 挙式・披露宴の中止・延期は、希望する時期の結婚の実現に影響

### <支援策>

- 感染防止対策の徹底やオンラインの活用など、新しい生活様式に対応した結婚式・披露宴の実施に向けた支援を実施
  - ・対象者 R3.1.1～R4.2.28に感染防止対策を徹底した結婚式や披露宴等を県内の会場で行う、県内在住のカップル
  - ・対象経費 結婚式・披露宴に要する経費（飲食代及び引出物代等の変動費を除く）  
補助率 1/2、上限額 10万円

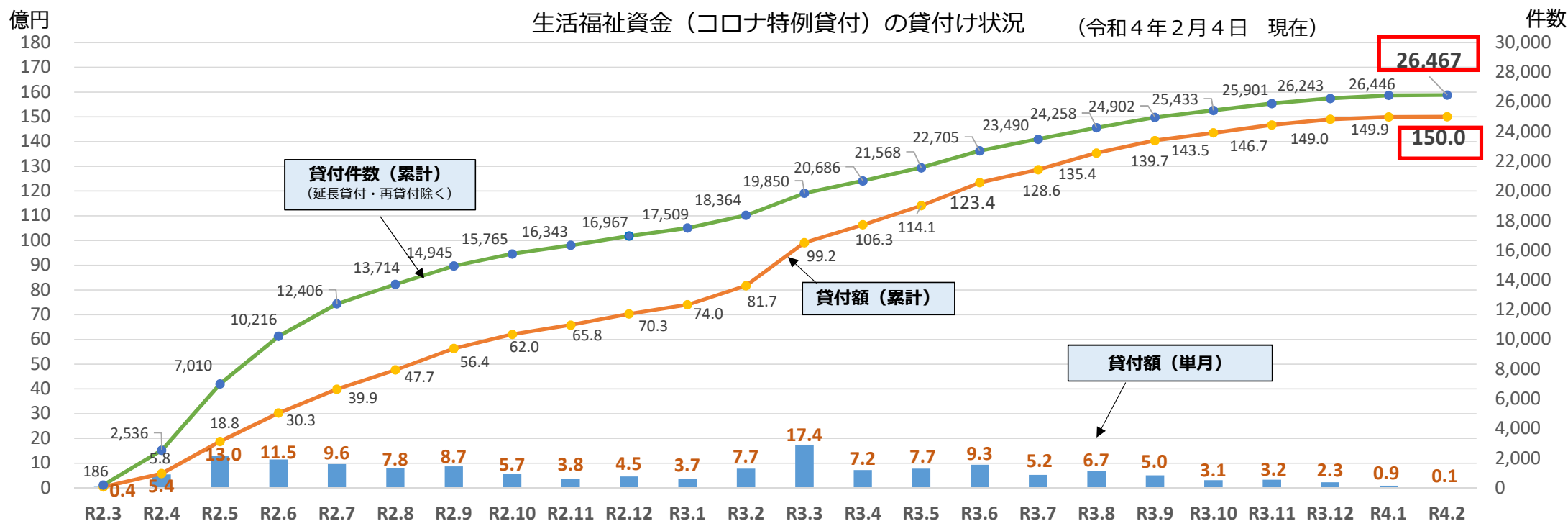
※令和3年3月15日から申請受付開始、申請件数2,460件（2月7日現在）

## 2 社会経済への影響

### (1) 支援施策等の状況

#### ①生活福祉資金（緊急小口資金、総合支援資金のコロナ特例貸付）

**生活福祉資金の貸付件数は約2万6,500件、貸付額は約150億円となっている。**



①新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯の生計維持等を図るため、緊急小口資金特例貸付等により引き続き支援していく。

- ・受付期間を令和4年3月末まで延長
- ・据置期間についても、令和4年3月末以前に償還時期が到来する予定の貸付については、令和4年12月末まで延長
- ・総合支援資金については、借入れ済世帯に対する最大3か月分の追加貸付を実施（通算最大9か月）※令和4年1月以降は初回貸付（最大3か月）のみ受付

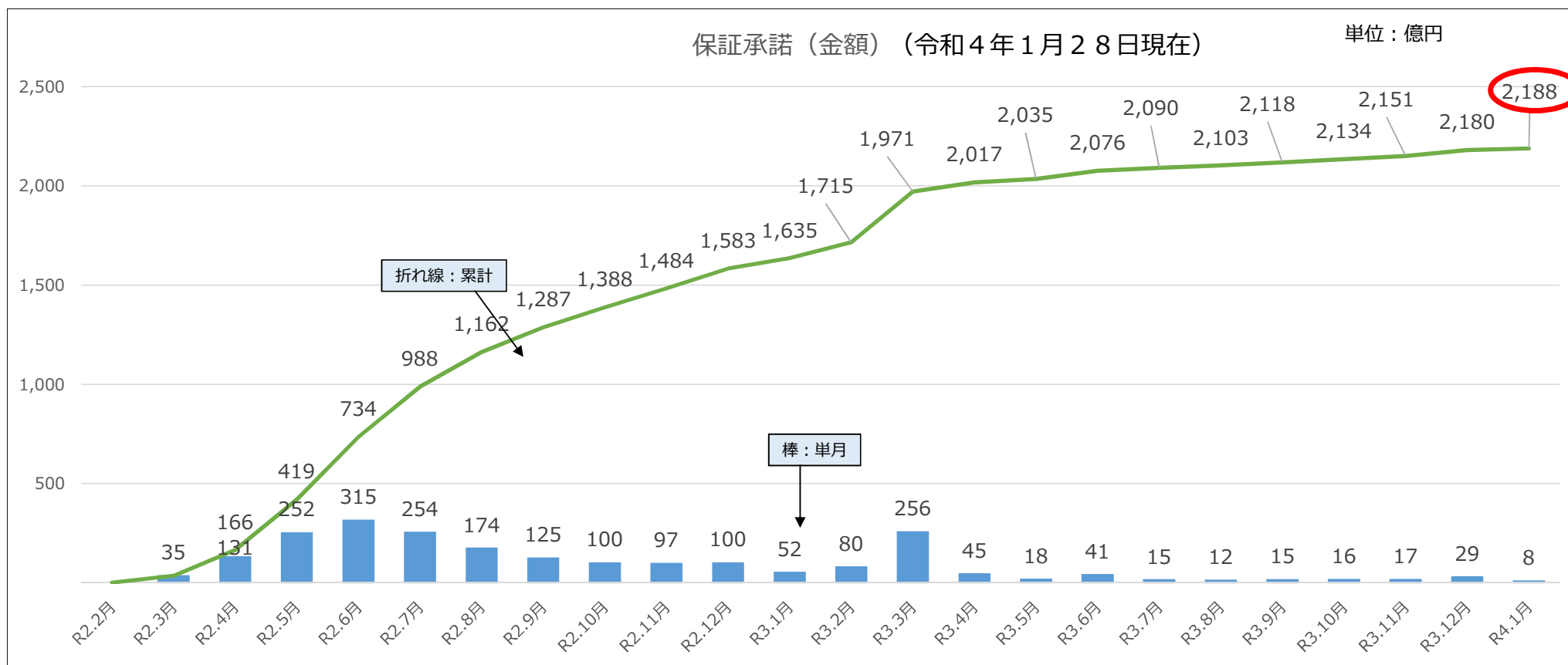
②生活福祉資金の借入額が限度額に達している世帯等については、**新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金**を原則3か月支給

- ・受付期間を令和4年3月末まで延長
- ・3か月支給後、一度に限り再支給が可能（最大3か月）（令和3年12月～）

**令和4年1月末実績**（支給決定件数、支給済額）：1,679件、255,620千円（うち再支給 461件、45,980千円）

## ②県制度資金（がんばろう資金、コロナ対策特別資金）

貸付金による資金供給額は2,100億円を超え、多くの県内事業者には活用されている。



※長引くコロナ禍の影響から今後の資金繰りに不安を抱える事業者が増える可能性があるため、伴走型で支援していく。

※引き続き、県内中小企業・小規模事業者の資金繰りを支えるため、コロナ対策特別資金の取扱期間を延長する。

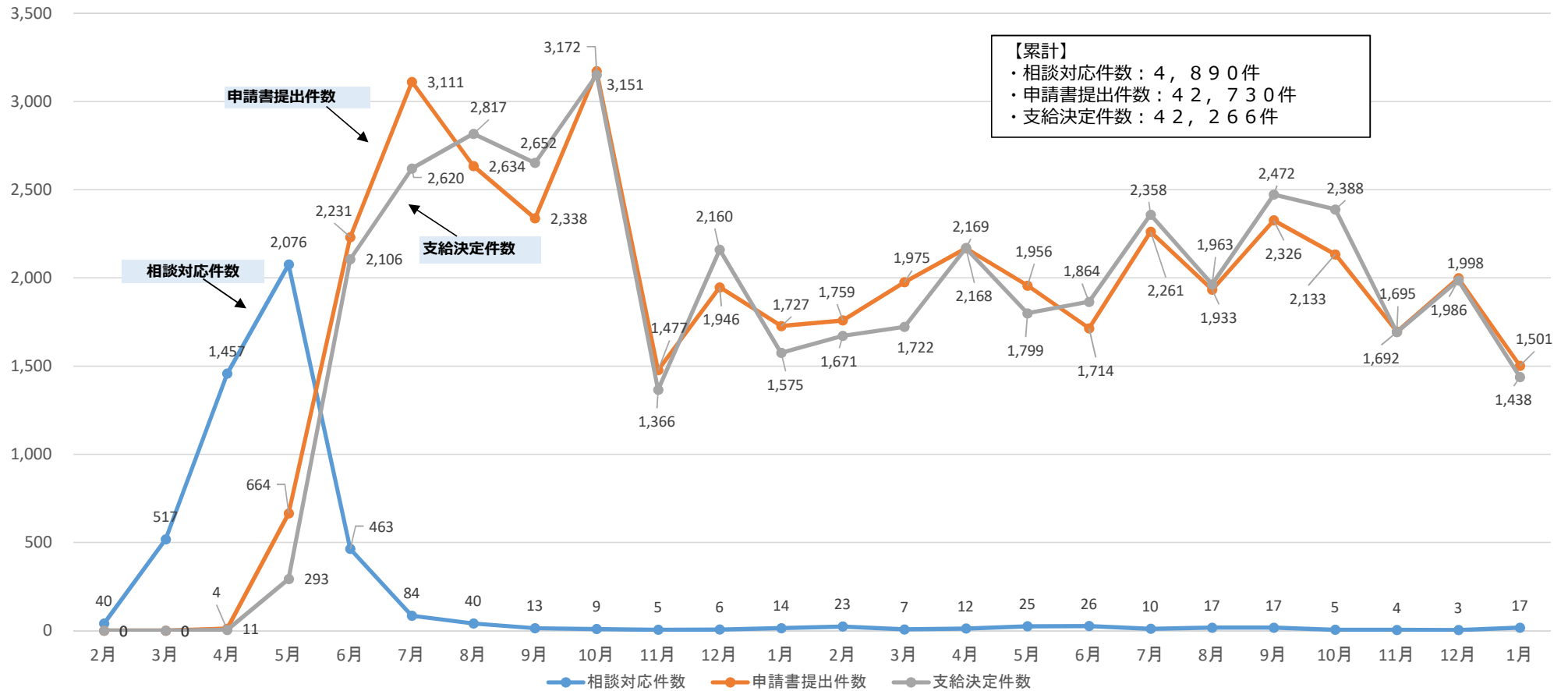
（終期は、感染状況や景気動向を見定めて決定）

### ③雇用調整助成金

**雇用調整助成金は、相談件数が落ち着き、順調に支給されている。**

雇用調整助成金の対応状況

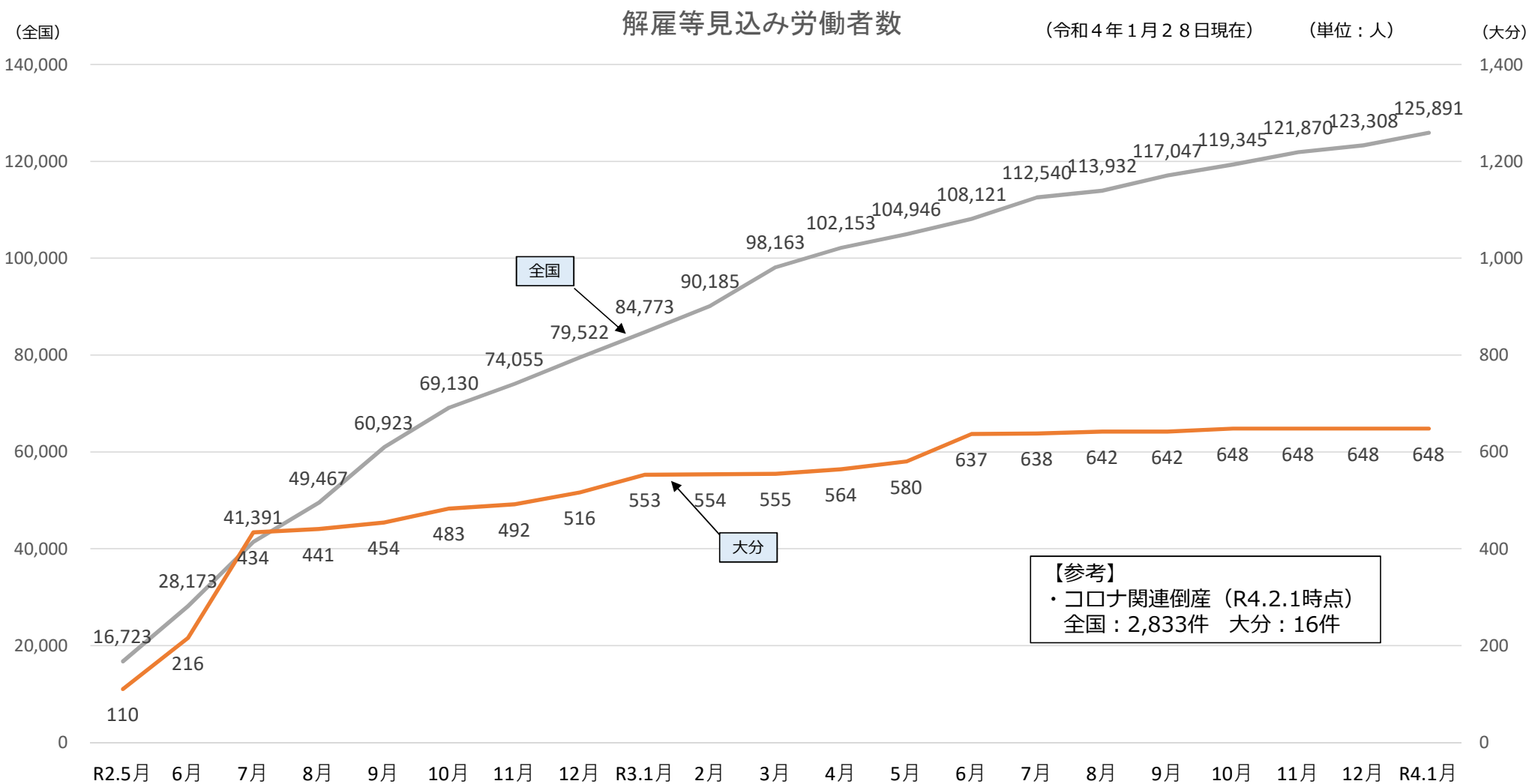
令和4年1月28日 現在 (単位: 件)



※令和3年5月～令和4年3月の特例措置は、助成額の上限等を段階的に縮減するとともに、感染が拡大している地域・特に業況が厳しい企業について特例を継続。

#### ④解雇等見込み労働者数

**解雇等見込み労働者数は、このところ落ち着いている。**

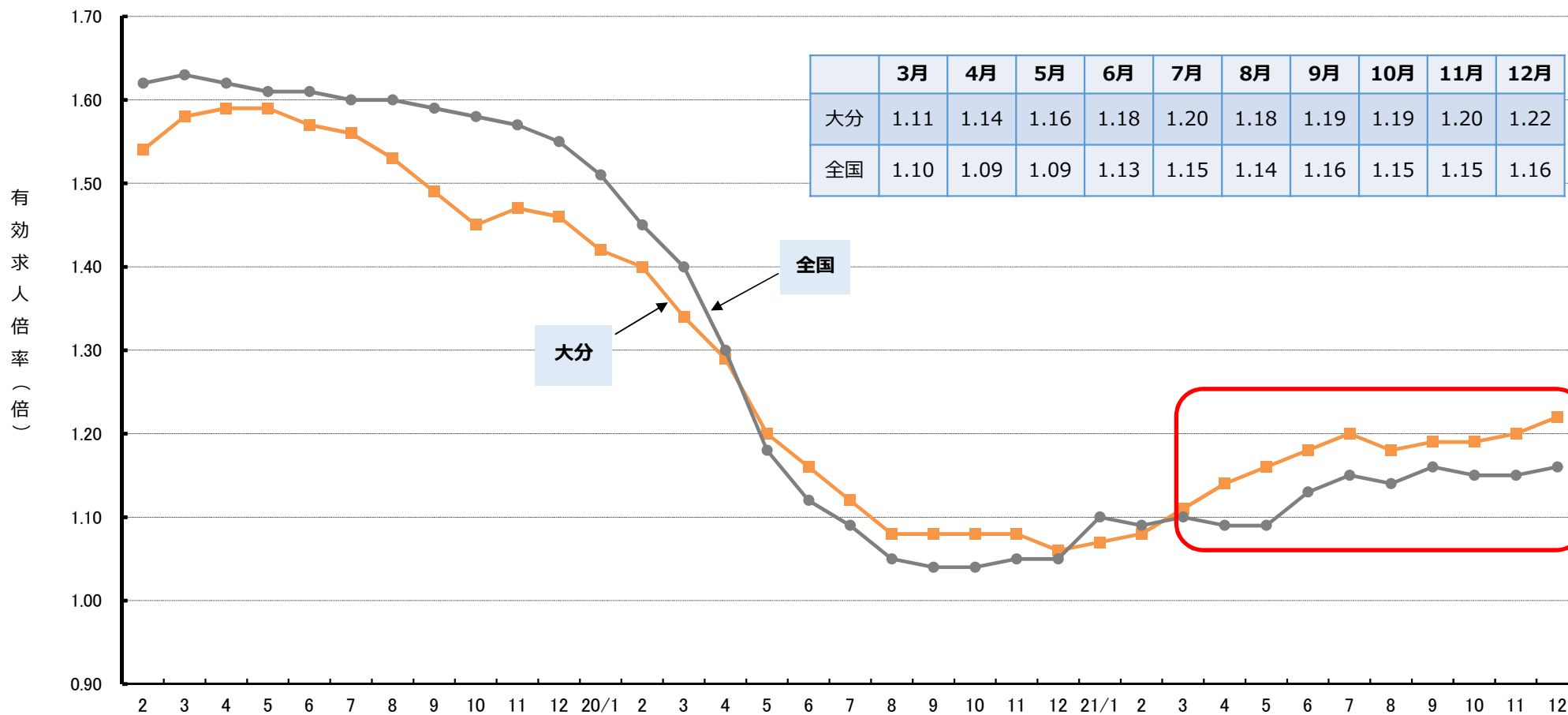




### ⑤有効求人倍率

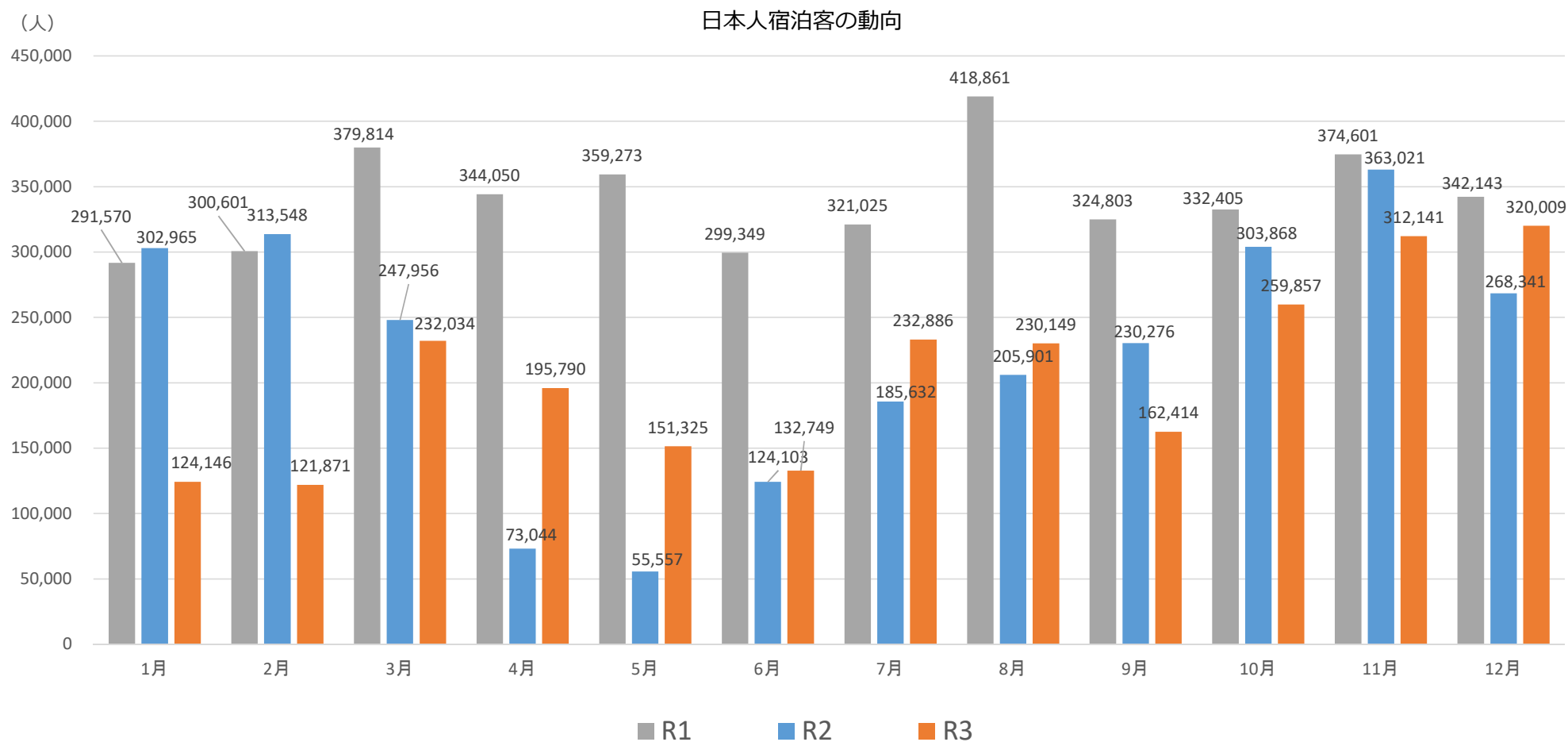
**12月の有効求人倍率は2ヶ月連続で上昇するなど、堅調に推移している。**

有効求人倍率の推移



## ⑥国内宿泊者数

・ 12月の日本人宿泊者数は、感染状況が落ち着いていたことから昨年比19.3%増加し、3ヶ月連続で増加



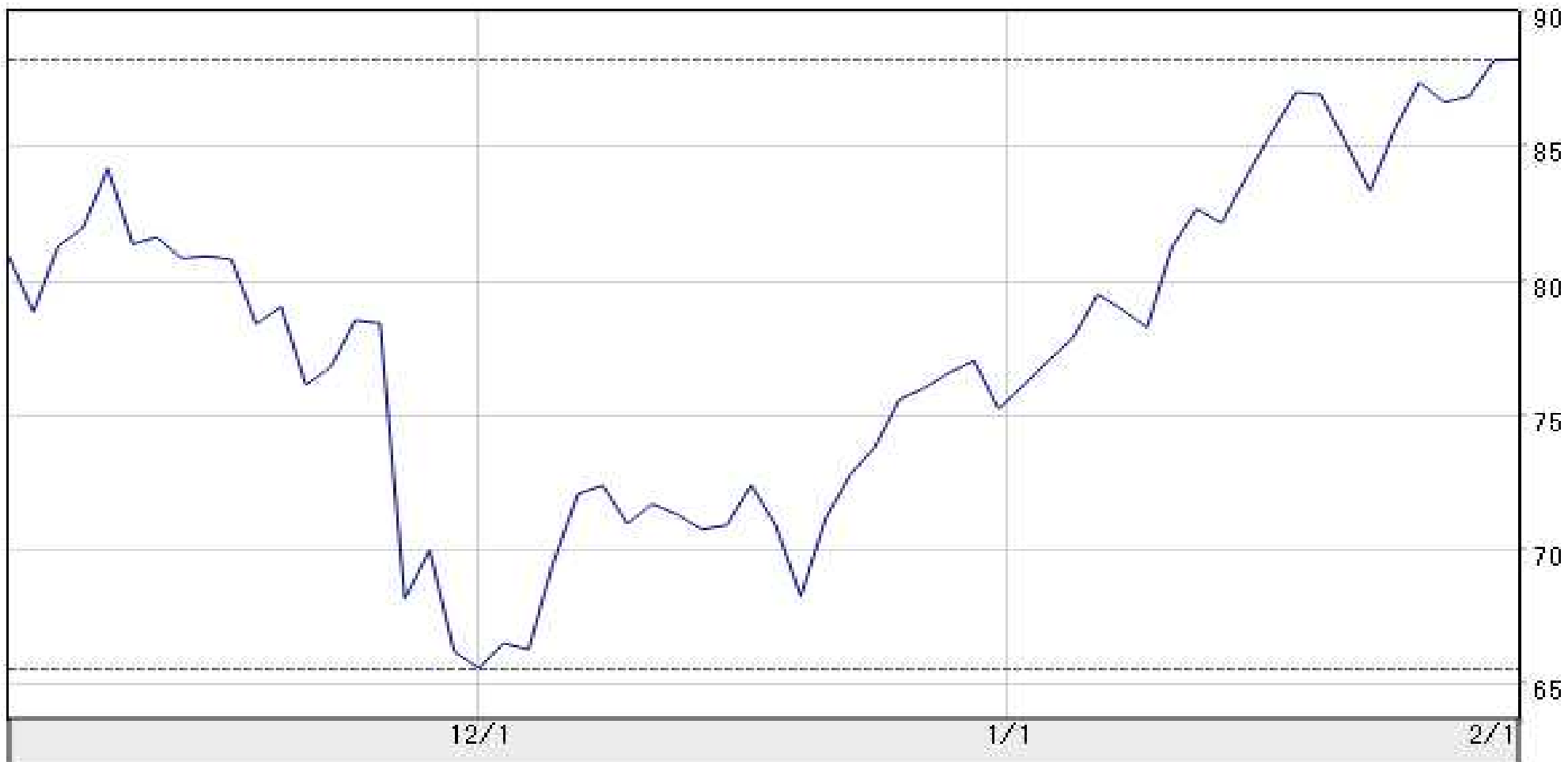
## ⑦原油価格

ウクライナ情勢の緊迫や長期の需給逼迫の観測などから価格が急騰

■原油先物（WTI）価格の推移

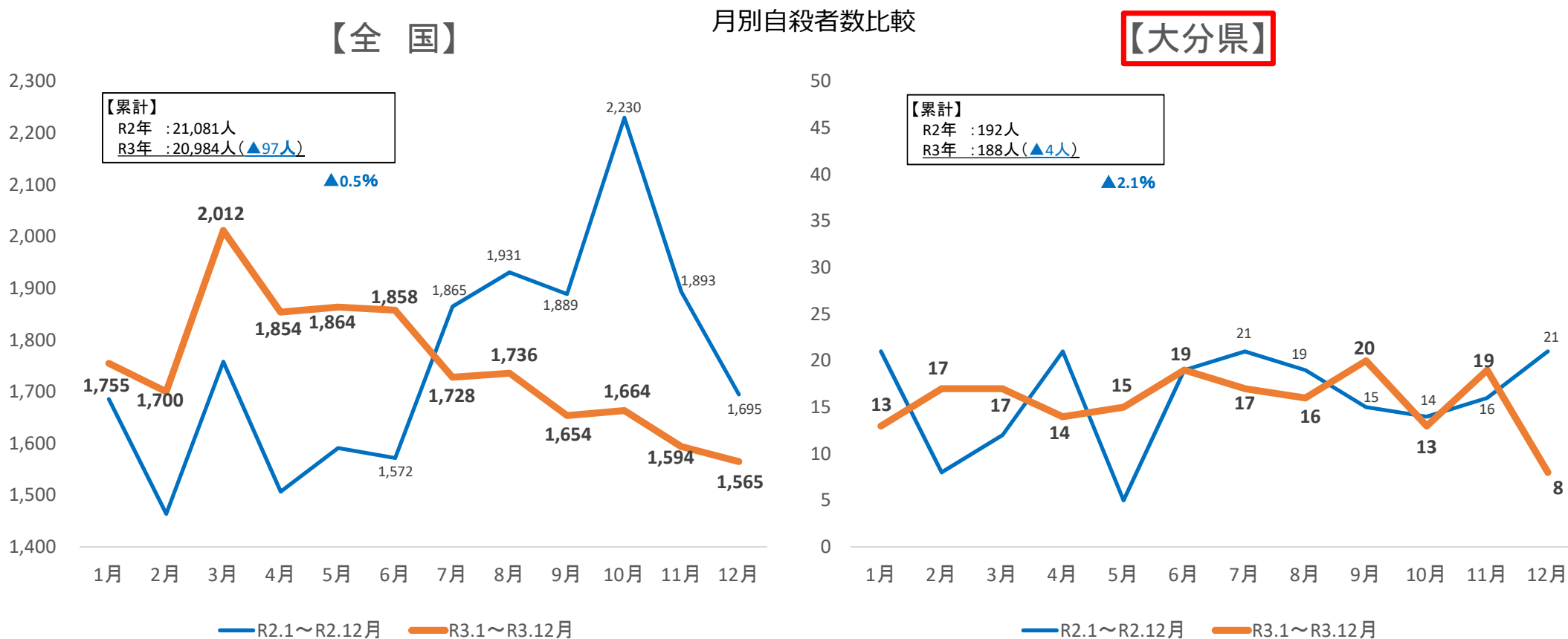
（令和4年2月1日現在）

WTI原油  
先物価格  
USドル/バレル



## ⑧自殺者数

**令和3年の全国の自殺者数は前年より97人減。大分県は前年より4人減。**



- ①自殺を「思いとどませる」ための支援としてSNS（チャット）や電話（こころとからだの相談支援センター、大分いのちの電話）での相談対応を実施  
【コロナ関連相談件数】  
SNS（チャット）・・・19件（11～12月）、こころとからだの相談支援センター・・・243件（1～12月）、大分いのちの電話・・・889件（1～12月）
- ②自殺に「思い至らない」ための支援として生活福祉資金、中小企業・小規模事業者応援金等を実施